

「健康診断と指摘事項の改善」

生命保険に加入される場合、必ず確認される事項の一つが健康状態です。保障の大小により病院に行って診査を受ける場合もありますし、書面上で告知するのみという場合もありますが、健康状態次第では条件（特定部位を対象から外す。保険料が割増され高くなる。一定期間保障が削減される。e t c）を付けられたり、保険加入を断られる場合もありますので、非常に重要なポイントの一つです。お勤めの場合、年1回は健康診断を受けておられると思いますが、その際何も問題なければその結果を提出することで病院審査を省略することができる場合もあります。また、身体の問題点を指摘され、継続的に治療が必要となる場合もありますが、その内容（血圧・高脂血症等）によっては治療・服薬等の結果、状況が安定している場合などはそれが評価されて無条件で加入できる場合もありますので、自己管理が重要ということになります。生命保険に加入される場合、健康診断の結果に問題ない場合は、先ずそのことを保険会社に伝えて、加入手続きに入る。場合によっては、優良体割引等の対象となり、保険料が安くなる場合もありますので、健康診断の結果を自己管理にしっかり生かし、賢い生命保険加入につなげてください。

F P委員会

田原 智延